

事業の概要

1 事業全体の内容

- ・ 実証に賛同した島しょ5町村（利島村、新島村、三宅村、御蔵島村、八丈町）の小中学校を対象に、島しょ地域の特性を踏まえた独自の教育を実現することを目指す
- ・ EdTech サービス（アダプティブ教材、プログラミング学習教材）の導入
- ・ 教科学習におけるAIドリルを活用したデジタル最適の授業改革への挑戦として、個別最適な演習や反転学習を実施（一部の中学校）
- ・ STEAM教育（プログラミング学習とProject Based Learning（課題解決型学習）を組み合わせた『CPBL（Creative PBL）』）の実施（一部の中学校）
- ・ デジタルシティズンシップ教育（児童・生徒が、自律的にデジタル社会とかわかっていくための教育）の推進（一部の学校）
- ・ 上記を実施するための教職員のサポート等、人的支援

2 CPBL（Creative PBL）の詳細

「島の魅力研究」をテーマに以下の3点の取組を進めている。

1) 教科横断の学び

「総合的な学習の時間」や「社会」の授業でテーマ設定や調べ学習・まとめ学習をし、その内容を元に「技術」のプログラミング学習で習得した知識を使って、WEBサイトを作成。さらに、アクセスデータ等の分析を「数学」の授業で行うなど、複数の教科で課題に取り組む予定。

2) 探究的な課題解決

WEBサイト内ページの閲覧数やアンケート等のフィードバックを踏まえ、WEBサイトの改善をする形でPDCAサイクルを回し、課題解決に挑戦する。



3) リモート協働学習

地理的制約にとらわれない取組として、両校でのWEBサイトに対する意見交換や協働学習を実施。